



△広域連合準備委員会設立総会

広域連合設置に向けて具体的な検討がスタートしました。

富良野広域連合準備委員会発足

事務局：富良野文化会館1階

電話：39 2311



富良野圏域5市町村では、昨年、4つの「自治のかたち（市町村連携、広域連合、市町村合併、広域都市）」から「広域連合」を選択することに合意しました。

広域連合は、一部の事務を共同処理するために、市町村から独立した地方公共団体をつくることです。道内では、廃棄物処理や国民健康保険、介護保険など10の広域連合が設置されています。

富良野圏域では、広域連合で処理することが可能な事務として消防、給食、し尿や生ごみ処理、牧場管理の一部事務組合をはじめ、国民健康保険、介護保険、火葬場を選定し、今後具体的な検討をはじめめるために1月15日広域連合準備委員会設立総会を開催しました。

設立総会では準備委員会の構成メンバーを5市町村長と

し、会長に能登富良野市長、副会長に四方中富良野町長を選任しました。

また、準備委員会には各市町村から1名ずつ職員を派遣して構成する事務局を置き、富良野文化会館1階に事務所を設け、準備委員会の庶務を担うこととなります。

今後は、準備委員会の下に助役や企画担当課長で構成する「幹事会」を設置し、さらに幹事会の下には各担当部局により構成する「専門部会」を設置します。

専門部会では、広域連合設置に向けた具体的な検討を行うために、効果や課題を明らかにし、さらに課題の調整作業が行われます。



△準備委員会事務局：富良野文化会館内